コンテナコンポ

取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、本書はいつでも見ることができるように大切に保管してください。

本品は、コンテナコンポ本体のタンク内に養液を蓄え、ハイドロ植物を設置し、コンテナコンポ底面に植物が必要なだけ給水する植栽用プランターです。上記用途以外の目的には使用しないでください。

- **製品サイズ（コンテナコンポ本体）　／　幅60cm×奥行60cm×高さ25cm**
- **材質（コンテナコンポ本体）　／　ポリプロピレン製**
- **本体タンク養液貯水量　／　有効水量20L**
- **商品重量（植物セット・タンク満水時）　／　約40kg（植物の種類により変わります）**
  内訳：コンテナコンポ本体（5kg）+天板（1.6kg）+植物23φ（7kg）+植物11φ（1.3kg×5鉢）+養液（20kg）＝40.1kg

使用上の注意

- 下記の事項を必ずお守りください。
- 万一守らないで破損・事故を起こしたり、ケガを負った場合は、当社は一切の責任を負いかねます。

- **火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形の恐れがあります。**
- **必ず水平な場所に設置するか、付属のゴム板を使って本体を水平に設置してください。**
  本体が傾いていると本体底面の水位が一定にならず、植物が水枯れするなどの問題が発生する場合があります。
- **フローリングの床など傷つきやすい場所に設置する時は、床のキズ、へこみなどの原因となりますので十分ご注意ください。**
- **屋内で使用する場合は、本体からの水漏れや給水時の水のこぼれに十分ご注意ください。必要に応じて養生してください。**
- **コンテナコンポを移動する際は、引きずらないように持ち上げて移動させてください。**
- **コンテナコンポ内の養液を誤って飲まないようにしてください。**
- **お子様がいたずらしないようにご注意ください。**
- **本体周縁部分や天板の上に乗るなど、荷重をかけないでください。**
- **設置する箇所が、コンテナコンポや植栽の荷重に耐えうるか確認してください。**
- **屋上やバルコニーの手すり付近などで、お子様が踏み台や足がかりとして使用して、転落事故につながる危険性の高い場所への設置は絶対にしないでください。**
- **水分や温度等により本体の表面が変色することがありますが、直ちに本体強度に影響を及ぼすものではありません。**
- **納品時に本体タンク部分に少量の水が残っている場合があります。これは、タンク部分の点検作業のための水ですので問題ありません。**
- **本体表面に油・洗剤・溶剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。**
- **本商品は、日常の灌水は自動灌水となっており、灌水手間を省くことができます。ただし、コンテナコンポのタンク内の養液が減った場合は、養液を補給してください。**
- **植物の管理（水の点検、枯葉取り、整枝・剪定、花柄摘み、施肥、病害虫防除、除草等）は一般の植栽と同様に行ってください。**
- **天災などの不可抗力や、不当な改造等による事故・破損に対する補償は致しかねます。**
- **製品および梱包材を廃棄される際は、産業廃棄物処理法またはお住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いいたします。**

部品リスト

- 設置する前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめ下さい。
- 表記以外の部材は梱包材です。
- 下記の部品以外に接着剤、コーキング、コーキングガン等が必要な場合があります。

梱包品

コンテナコンポ本体 ･･･1台

天板･･･1枚

不織布･･･1枚

23cmφ内容器 ･･･1個

11cmφ内容器 ･･･5個

テラトン(6.5ﾘｯﾄﾙ入袋) ･･･2袋

ゴム板5mm厚） ･･･6個

底面キャップ ･･･4個

ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ用ﾁｭｰﾌﾞ（4cm） ･･･4個

取扱説明書 ･･･1部

給水管 ･･･1個

不織布ポット22cm ･･･1枚

不織布ポットロング10.5cm ･･･5枚

必要に応じて手配

コーキング

接着剤

コーキングガン

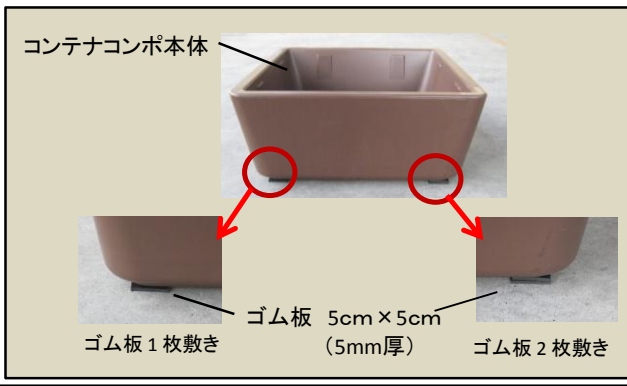
組み立て方

- 以下の手順に従って組み立ててください。
- 組み立ては、平らな場所でシート等を敷いて行ってください。

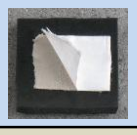
1　コンテナコンポを水平に設置します。

本体が傾いていると、本体底面の水位が一定にならず、植物が水枯れするなどの問題が発生する場合があります。

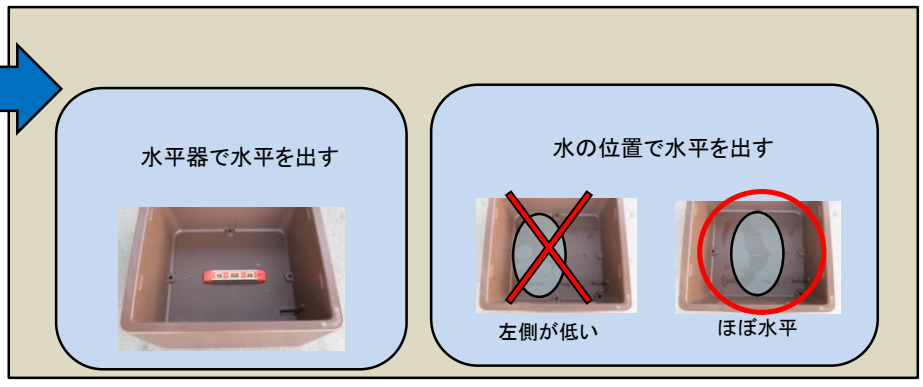
コンテナコンポの4隅の底にゴム板を傾きに応じて、必要な枚数を敷き、コンテナコンポを水平に設置します。



必要に応じて、ゴム板を両面テープ等で接着して固定します。



水平器または、コンテナコンポの底面に少量の水を入れて、その水の動きで水平を出します。

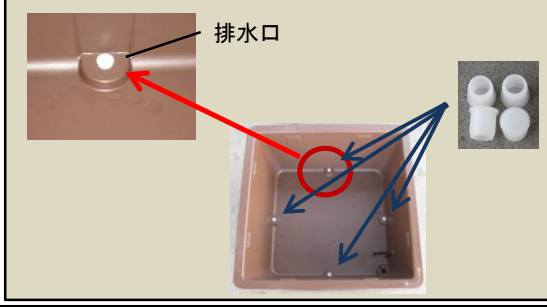


2　コンテナコンポの設置場所に応じて、底面キャップまたはオーバーフロー用チューブを取り付けます。

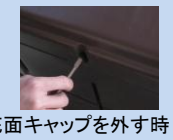
A　屋内・軒下など雨水が入り込まない場所で使用する場合

コンテナコンポの底部に養液が溜まります。

4か所の排水口に底面キャップを取り付けます。



ｷｬｯﾌﾟの外し方



底面キャップを外す時は、底から箸のような棒でキャップを押して外します。

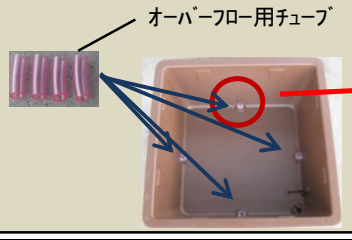
B　屋外など雨水が入り込む場所で使用する場合

雨水等の余分な水は、オーバーフローによりコンテナコンポより排水されます。

4か所の排水口に適当な長さに切断した、オーバーフロー用チューブを接着します。
その後、シリコンコーキングで防水します。

ﾁｭｰﾌﾞの切断

養液を溜める水位に応じて、ﾁｭｰﾌﾞを適当な長さに切断してください。
目安は30mmです。



3 給水方式を選択し、不織布を設置する。または、エアダクトに空気穴をあけます。

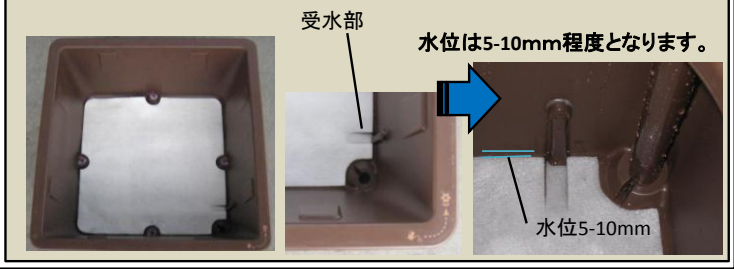
ハイドロ植物の根の位置により給水方式を選択します。

⚠ 穴をあける時は、コンテナコンポ本体に穴をあけないようにご注意ください。

A 不織布を使用して給水する場合

植物の根が内容器の底面付近まである場合

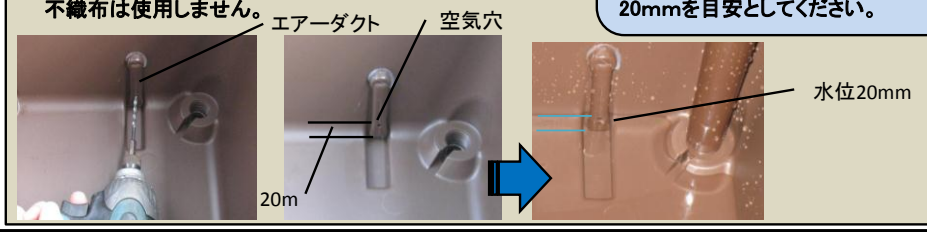
不織布の切れ込み部分を受水部に合わせて敷きます。



B コンテナコンポの底面に養液をためて底面給水させる場合

植物の根が内容器の底面付近までない場合

水位を20mmにする場合は、エアダクトの下端から20mm上の位置にドリルで5-6mmφ程度の穴（空気穴）をあけます。
不織布は使用しません。

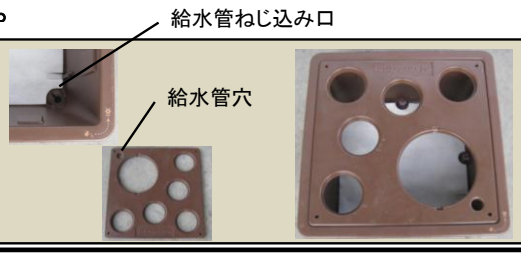


適正な水位

適正な水位は、植物の種類・状態、設置場所の環境、季節等の諸条件により変わります。
20mmを目安としてください。

4 天板を設置します。

コンテナコンポの底の給水管ねじ込み口と天板の給水管穴の位置を合わせるようにして、天板を設置します。



5 給水管を取り付けます。

給水管を天板の給水管穴から入れ、コンテナコンポの底の給水管ねじ込み口にねじ込みます。

6 コンテナコンポ本体タンク部分に養液を給水します。

給水管をジョロの絵の方向にまわし、給水管のねじ部分を閉めます。

給水管の蓋を開けます。

肥料を溶かした養液をジョロ、ホースなどを使い、コンテナコンポ本体側面のタンク部分に給水します。

① コンテナコンポ本体タンク部分には約20ﾘｯﾄﾙの養液が入ります。

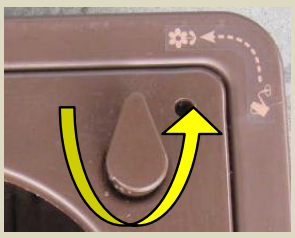
② 養液を給水すると、コンテナコンポ本体タンク内の空気が、エアーダクトの空気穴から排気されます。

③ 給水する養液の勢いが強いと、給水管の口から養液があふれる場合があります。
勢いを調節して養液があふれないように給水してください。

④ 給水管の口から養液があふれ、給水管に養液が入らなくなったらタンク内は満水です。
給水をやめます。

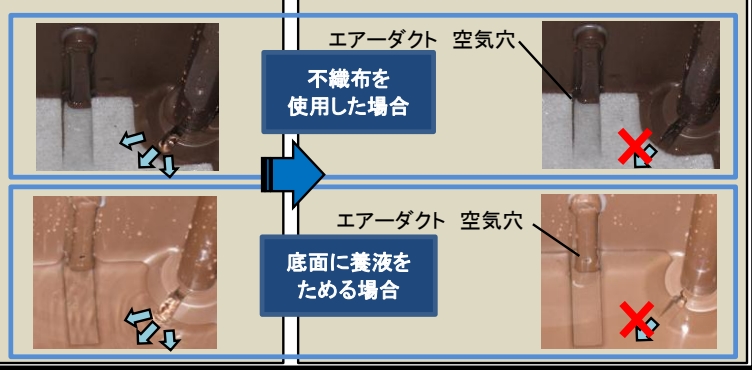
7 コンテナコンポ本体底面部分に養液を給水します。

給水管を花の絵の方向に90-180度程まわし、ねじ部分を緩めます。

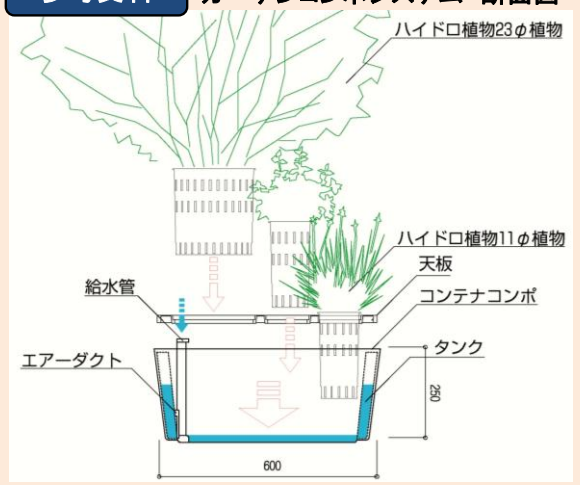


給水管の基部からタンク内の養液が流れ出します。

エアーダクトの空気穴が養液で塞がると、タンク内からの養液の流れが止まります。



参考資料　ガーデンコンポシステム　断面図



8 ハイドロ植物に植替えます。

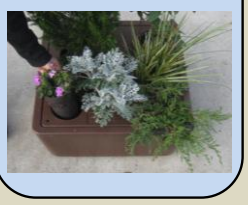
別紙に示す方法で、土植え植物の根部を不織布ポットとテラトンで植えたハイドロ植物に植替えます。
コンテナコンポに設置する前に作成しておき、数か月間、養生・育成しておくことをお勧めします。
根が張っている位置により、③に示すように給水方法を選択します。

9 ハイドロ植物をプランターに設置します。

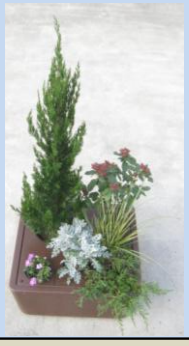
ハイドロ植物23cmφ植物（主木）1鉢をセットする。

ハイドロ植物11cmφ植物（下草等）をセットする。

ハイドロ植物11cmφ植物（下草等）5鉢をセットする。



完成



管理方法

● 以下の手順に従って養液の給水管理を行ってください。

1 養液をタンクから底面部へ自動給水します。

① 植物の根からの吸水や水分の蒸発により、コンテナコンポ本体底面部分の養液水位がエアーダクトの空気穴の高さより低くなると、本体のタンク内の養液が給水管の基部から流れ出ます。

②エアーダクトの空気穴が養液で塞がると、タンク内からの養液の流れが止まります。

タンク内の養液がなくなるまで、①と②を自動的に繰り返して、コンテナコンポ底面部に常時一定の水位を保持します。

2 タンク内の養液が少なくなったら養液を補給します。

タンク内の養液の量が少なくなったら、⑥の方法で養液を補給してください。

タンク内の養液がなくなる期間の目安は、タンク満水（20ﾘｯﾄﾙ）時から2週間から4週間程度です。ただし、植物の種類・大きさ・生育状況、設置場所の環境、設定水位の深さ、季節等により変わります。 植物の水揚げの状態をよく観察して対応してください。

お客様サービスセンター　通話料無料　0120-51-4128（こい　よいにわ）　受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00（祝日は除く）
株式会社タカショー　本社/〒642-0017　和歌山県海南市南赤坂20-1　Tel.073-482-4128（代）　Fax.073-486-2560